

「日本・マレーシア国際消防防災フォーラム」の開催

参事官

1 はじめに

近年アジア諸国では、経済発展や都市化が進展しており、これまで以上に高度な消防・防災体制を構築する必要性が高まっています。このような中で、人命救助や消火の技術、火災予防制度等について、我が国からの知見の共有や技術の移転に対する要望が増加しています。

こうした状況を踏まえ、消防庁では、我が国の消防技術・制度等をアジア諸国を中心に広く紹介する国際消防防災フォーラムを平成19年度から年に1度開催しています。

9回目となる本年度のフォーラムは、平成28年11月29日、30日に、マレーシアのスバンジャヤにおいて「日本・マレーシア国際消防防災フォーラム」と題し、マレーシア消防救助局との共催で実施しました。



フォーラム 開会式

2 フォーラムの概要

フォーラムは、在マレーシア日本国大使館の児玉良則公使のスピーチで幕を開け、消防庁からは杉本達治国民保護・防災部長、恵崎孝之国際規格対策官による発表が行われました。その他、総務省情報通信国際戦略局からの発表と、マレーシア側から3テーマが発表され、活発な意見交換が行われました。特に、マレーシア側の参加者から多くの質問があり、日本の制度やシステムに対する関心の高さが感じられました。



会場内の様子

また、前回のフォーラムに引き続き、我が国の消防関係企業の方々（9社21名）に御参加いただき、会場に設けた展示ブースにおいて、製品の展示や紹介を行っていただきました。官民連携して日本の経験、技術、ノウハウを海外に展開する良い機会となりました。



日本企業による製品紹介

3 おわりに

マレーシアでは、更なる経済成長と都市化が見込まれる中で、これまで以上に高度な消防・防災体制の強化がますます重要になっていくものと思います。今回のフォーラムの成果が、そのための一助となることを期待しています。

発表テーマ

【日本側】

- 日本の消防機関による危機対応
- 日本における消防機器の認証制度
- 日本の消防・防災ICT分野の国際協力

【マレーシア側】

- マレーシアにおける火災調査
- マレーシアにおける持続可能な火災予防のための課題
- マレーシアでの消防士の課題

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部参事官付 柿本、寛
TEL: 03-5253-7507